

機械器具 56 採血又は輸血用器具  
一般医療機器 ルアーアダプタ (JMDNコード: 35075000)

## ホールデックスホルダー

### 再使用禁止

#### 【禁忌・禁止】

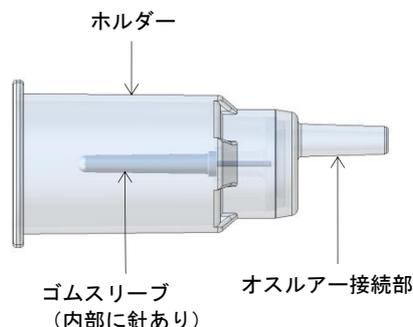
再使用禁止

#### ＜使用方法＞

- (1) 滅菌済み真空採血管以外の採血管を使用しないこと。  
[血液の逆流による細菌感染のおそれがある。]
- (2) 静脈採血時は、採血終了後、採血管に本品の針が刺さったままの状態で駆血帯を外さないこと。[駆血帯を外すことによる圧力の変動により、採血管内の内容物等が患者の体内に逆流するおそれがある。]
- (3) 本品は患者ごとの使用とし、使用後は廃棄すること。  
[本品に血液が付着した場合は、交差感染のおそれがあるため。]

#### 【形状・構造及び原理等】

##### ＜形状・構造＞



- ・ゴムスリーブは耐圧性能を有する。

##### ＜原理＞

先端にロスラー接続部を有し、反対側に針とホルダーを有し、ロスラー接続部を有する器具と真空採血管等を接続することが可能である。

#### 【使用目的又は効果】

本品は2つの器具を接続するために使用する単回使用器具である。

#### 【使用方法等】

1. 基本操作方法
  - (1) 本品のロスラー接続部に、接続する医療機器のロスラー接続部を確実に接続する。
  - (2) 接続した医療機器に応じて、血液を採取する準備をする。
  - (3) 真空採血管を本品のホルダーにまっすぐ完全に押し込み血液の採取を開始する。
  - (4) 採血の血流が停止したら、直ちに真空採血管を本品から外す。
2. 静脈採血の場合
  - (1) 採血針を本品のロスラー接続部に確実に接続する。
  - (2) 駆血帯をかけた後に、皮膚の消毒等を行う。
  - (3) 採血針を血管に穿刺する。
  - (4) 真空採血管を本品のホルダーにまっすぐ完全に押し込む。
  - (5) 採血の血流が停止したら、直ちに真空採血管を本品から外す。
  - (6) 連続採血する場合には、本品を固定したまま真空採血管を取り替える。
  - (7) 採血終了後、真空採血管を本品から抜去した後に駆血帯を外す。
  - (8) 採血針を血管から抜去し、止血する。

#### \*＜使用方法等に関連する使用上の注意＞

- (1) ゴムスリーブに直接手を触れないこと。
- (2) ゴムスリーブの横から針が飛び出した場合、血液が漏れる可能性があるため、使用しないこと。
- (3) あらかじめロスラー接続部とロスラー接続部の接続に緩みがないことを確認すること。
- (4) 本品は ISO594-1 に適合するロスラー接続部を有する機器と接続して使用すること。
- \* (5) 真空採血管はバキューム採血管(医療機器認証番号 227AABZX00029000)を使用するのが望ましい。[ゴムスリーブの外れなどにより血液曝露が起こるおそれがある。]

#### 【使用上の注意】

##### ＜重要な基本的注意＞

- (1) ホルダー内に指を入れないこと。
- (2) 血液漏れが生じた場合は、直ちに血液の採取を中止し、新しい本品および接続する医療機器と交換すること。

#### 【保管方法及び有効期間等】

##### ＜保管方法＞

- (1) 水濡れに注意し、直射日光および高温多湿を避けて保管すること。
- (2) 保管温度は4～25℃を推奨する。[高温による影響でラバーシートの劣化が加速された場合、有効期間内であっても血液漏れが発生するおそれがあるため。](自己認証による)

##### ＜有効期間＞

36カ月(自己認証による)  
使用期限は包装に記載

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者:

株式会社グライナー・ジャパン  
電話番号: 03-3505-8050

製造業者:

グライナー・パイオーワン[Greiner Bio-One GmbH]  
オーストリア